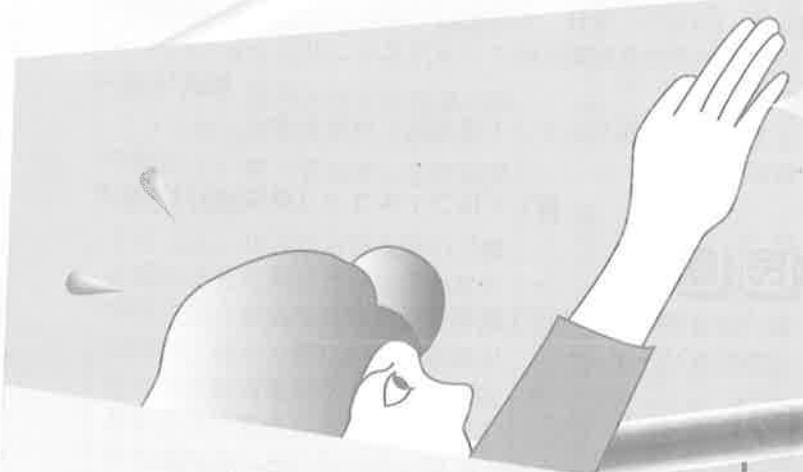
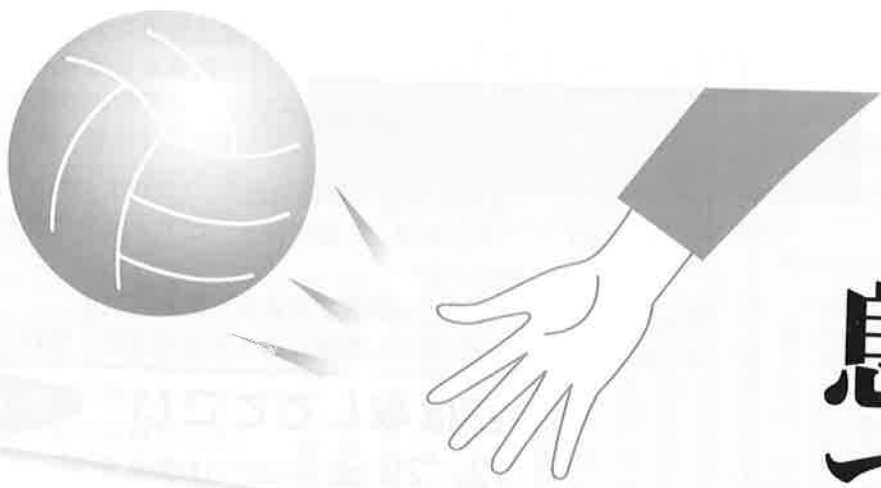


決まれ！アタツク

息づまる熱戦！！！！

'97 12/1



12/1号目次

- 「伊勢堂岱遺跡現地報告会」、町長日誌 3
- 財政白書「平成9年度上半期の財政状況について」 4
- 文化講演会から（要旨） 6
- 職員研修レポート 7
- まちの話題 8
- 健康広場 10
- 平成9年度保育園・幼稚園の園児の募集、「保育園の入園手続きが変わります」 12
- 暮らしの情報 14
- 「公民館まつりのお知らせ」、国際交流パーティー 16

〔表紙のこぼれ〕



11月17日から21日までの4日間、午後6時頃から、鷹巣体育館で町民バレーボール大会が小学校や幼稚園のPTA、職場、鷹巣のクラブチームなど、全18チームが出場し開催されました。

「バレーボールのまち鷹巣」だけに選手たちのレベルは高く、また、日頃の練習の成果も発揮され、アタックやレシーブのラリーが続く激しい熱戦がくりひろげられました。

人口と世帯数 | 10月31日現在
住民基本台帳による

総人口	22,862人 (9人増)
男	10,946人 (9人増)
女	11,916人 (増減なし)
出生	14人 転入 51人
死亡	10人 転出 46人
世帯数	7,535世帯 (8世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 12・5 (金) 「三善英史ふれあいこんさあと」
2,500円/自由 18:30~
- 12・7 (日) 「高嶺流舞扇会舞踊発表会」1,000円/自由 12:00~16:00
- 12・13 (土) 「武石真澄、三國作智子、ピアノ教室発表会」
無料/自由 13:30~16:00
- 12・14 (日) 「カワイ音楽教室発表会」無料/自由 10:00~17:00
- 12・20 (土) 「ルンビニ幼稚園ピアノ教室発表会」無料/自由 14:00~

おはなしでこい

スペシャル

12/20 (土) 14:00~15:00 人形劇、紙しばいなど

- 12・21 (日) 映写会「地球が動いた日」 ①13:30~
前売 1,000円、当日 1,200円/自由 ②16:00~
- 12・23 (火) 「鷹巣混声合唱団第21回クリスマスコンサート」
500円/自由 開演14:30~
- 12・27 (土) 「アンサンブルコンテスト鷹巣阿仁地区大会」
無料/自由 10:00~

詳しくはファルコン (☎62-3311) まで

中央公民館

- 12・7 (日) 第15回公民館まつりと生涯学習交流会 9:30~
- 12・14 (日) 国際交流パーティー 9:00~

スポーツ

- 11・29 (土) ~12・1 (月) 県北地区高校新人バスケットボール大会
鷹巣体育館
- 12・7 (日) 第23回町民バドミントン大会 鷹巣体育館
- 12・13 (土) 県北支部バドミントン練習会 鷹巣体育館

ボランティアポストが設置



中央公民館ロビー

ご意見・ご要望・ご質問

なんでもお寄せください

このポストは昨年の公民館まつりでの提言をもとに、ボランティアの輪を大太鼓の丸いイメージで表現し製作されたました。

町では、ボランティアに関する意見・要望、質問を募っています。お気軽にお寄せください。(※用紙はポストの右側の下の引き出しを開けるとあります。)

町長日誌

10/16~31

2日(日) 1日から公民館や体育館で開催されている文化祭や産業祭の会場を巡回、すばらしい作品の数々に目を見張らせた。

3日(月) 鷹巣町芸術文化奨励賞授賞式に出席、永年新日本舞踊の指導に尽力してきた小塚アヤさんはじめ洋画や工芸、書道など町内外で活躍された12名の方々を表彰、さらなる活躍を期待し激励のことばを送った。

3日(月) ファルコン主催事業の『文化講演会』に出席。

6日(木) 福祉のまちづくりワーキングの新グループ初顔合わせ会に出席、約100名の会員が出席する中「福祉は日常の生活現場が原点であると認識している。ケアタウン計画をはじめ福祉のまちづくりのため積極的な提言、提案をしていただきたい」とあいさつ。

8日(土) 鷹阿教育事務協議会設立30周年記念式典に出席。

9日(日) 第18回婦人芸能祭開会式に出席。

9日(日) 坊沢自治会主催の『農業農村活性化事業並びに団体営土地改良総合整備事業竣工祝賀会』に出席、漏水の著しかった農業用排水路や農道整備など、5年の歳月をかけて完成した同事業の竣工を地域の方々とともに祝った。

10日(月) 福祉のまちづくりワーキンググループの運営委員会に出席。

13日(木) 平成9年度鷹巣町社会福祉大会並びに老人福祉大会に出席、青森県議会議員下田敦子氏より記念講演をしていただいた後、社会福祉に貢献した方々やダイヤモンド婚、金婚を迎えたご夫婦を表彰しお祝いのことばを述べた。

15日(土) 福祉のまちづくりワーキンググループ全体会並びに講演会に出席、大友信勝氏(東洋大学教授)の講演『生活を支える高齢者施設:その視点と展望』を聴講した。



たくさんの人が訪れた現地報告会

十一月九日、伊勢堂岱遺跡現地に於いて平成九年度調査の現地報告会が開催されました。報告会は、午前十時から正午までの二時間にわたって行われ、およそ百五十人が参加しましたが、当日は一般公開最終日ということもあり、肌寒い天候にもかかわらず、報告会終了後もたくさんの人が訪れ、見学者は二百人にものぼりました。このたびの報告会では、昨年度までの発掘調査の概要や伊勢堂岱遺跡の現地保存決定に至るまでの経緯に始まり、現在公開している部分の解説、そして今年度の調査の概要と成果について、町教育委員会から報告されました。

今年度の調査は、伊勢堂岱遺跡を国指定の史跡として申請することを目的に行われたもので、この遺跡がどれぐらいの広がりを持っているのかという範囲の確認と、その範囲の中からどのような施設や出土品が出てくるのかといった遺跡の内容を把握する調査を行いました。範囲確認調査では、昨年度までは空港アクセス道路の予定地のみ調査で、遺跡のある台地の先端部だけを発掘していましたが、今年度の調査では、遺跡が台地の奥にさらに四百メートルぐらい続いていることがわかりました。遺跡の内容については、昨年存在が推定されていた環状列石を部分的に発掘調査し、その環状列石が確実に存在することが確認されました。また、今年度の調査で発掘された土器や石器などの出土品も会場内に展示され、訪れた見学者も興味深く見入っていました。

報告会終了後は、遺跡の越冬のため、埋め戻しやシートをかぶせるなどの保護作業を行い、十一月中旬に今年度の調査を終了しています。今年度は、各種団体や一般見学者など、県内外からおよそ五千七百人の人が遺跡を訪れました。伊勢堂岱遺跡は、来年四月までの長い冬眠にはいりますが、来年度も引き続き、範囲確認調査や公開を行うべく予定となっています。

伊勢堂岱遺跡で現地報告会 遺跡のさらなる広がりを確認



出土品展示にも熱心に

財政白書

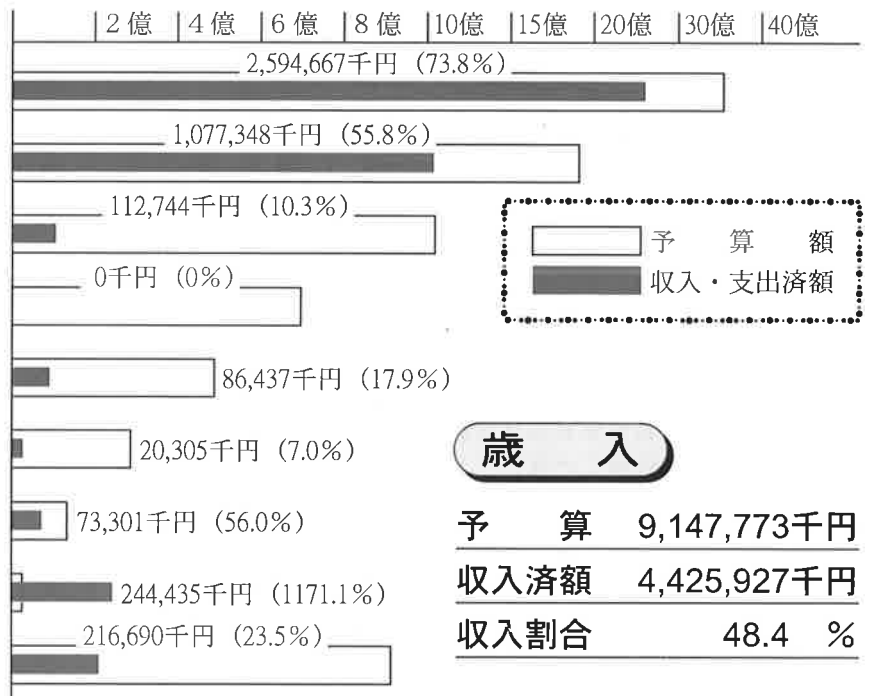
平成9年度上半期

町民の皆さんに町の財政事情を知っていただくために、毎年2回一般会計、特別会計の執行状況が公表されています。

11月1日に平成9年度上半期（平成9年4月1日～9月30日）の結果が公表されました。歳入歳出の収入・支出状況など町の財政事情をのぞいてみましょう。

一般会計予算執行状況

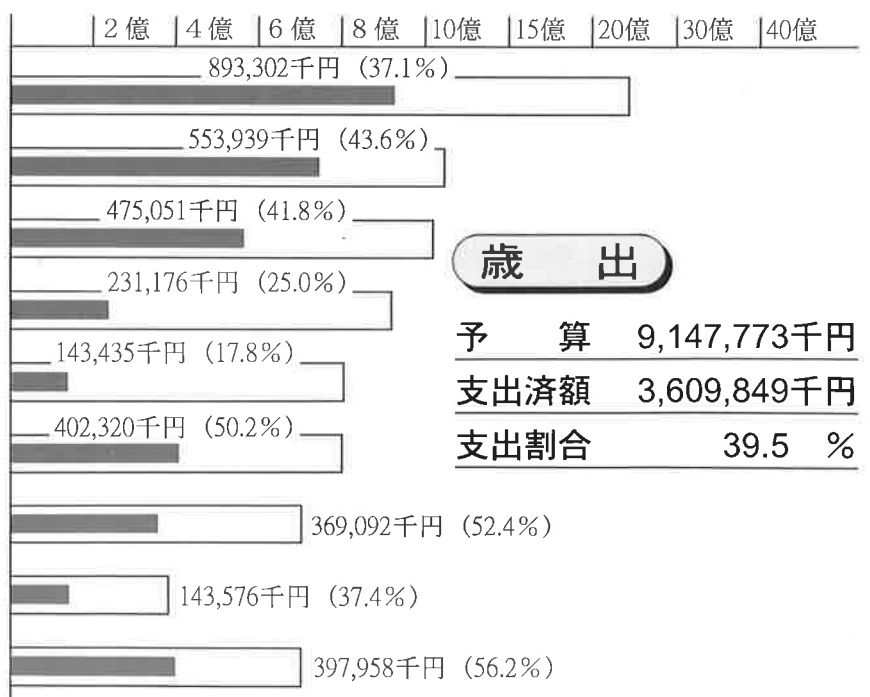
項目	予算(千円)
地方交付税	3,516,514
町税	1,932,104
県支出金	1,096,351
町債	754,300
国庫支出金	482,343
諸収入	290,433
地方譲与税	131,000
繰越金	20,872
その他 (分担金、使用料等)	923,856



歳入

予算 9,147,773千円
 収入済額 4,425,927千円
 収入割合 48.4%

項目	予算(千円)
民生費	2,409,099
教育費	1,270,929
総務費	1,137,791
土木費	923,799
農林水産業費	807,884
公債費	801,471
衛生費	704,670
消防費	384,381
その他 (分担金、使用料等)	707,749



歳出

予算 9,147,773千円
 支出済額 3,609,849千円
 支出割合 39.5%

用語の解説

- ① 一般会計と特別会計…地方公共団体の会計は、本来単一の会計によって整理されるのが理想とされていますが、実際の行政活動は広範多岐にわたっているのが現状です。そこで地方公共団体の基本的な経費を「一般会計」、特定の事業を行う場合の経費を「特別会計」として区別しています。
- ② 主な歳入項目…「地方交付税」＝歳入の中で最も大きな財源であり、国が使いみちを指定しないで交付するもの。「国庫支出金」＝国が使いみちを指定して交付するもの。「町債」＝町の借り入れ金など。「諸収入」＝各種貸付金や預託金収入。「地方譲与税」＝消費税、自動車重量税などから市町村へ交付されるもの。

特別会計執行状況

(単位：千円)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	1,710,536	657,945	38.5	583,274	34.1
老人保健	2,531,067	1,168,821	46.2	1,114,808	44.0
老人訪問看護	19,689	12,136	61.6	7,833	39.8
簡易水道	256,622	96,987	37.8	82,771	32.3
土地取得	986	0	0	0	0.0
農業集落排水	384,598	34,403	8.9	223,266	58.1
下水道事業	1,277,458	129,224	10.1	157,458	12.3
学校給食	542,643	165,771	30.5	91,311	16.8
老人保健施設	920,885	0	0	51,638	5.6
財産区 <small>(坊沢・綴子・栄・七日市・沢口)</small>	4,357	161,818	3714.0	827	19.0
合計	7,648,841	2,427,105	31.7	2,313,186	30.2

町民の負担状況

(9月末現年度
調定額から)

直 接 税	町民税個人分	703,760千円	町民1人当たり (円/人)  77,161円	1世帯当たり (円/世帯)  234,271円
	町民税法人分	119,425千円		
	純固定資産税	912,503千円		
	軽自動車税	27,672千円		
	合計	1,763,360千円		

間 接 税	町たばこ税	61,344千円	2,684円	8,150円
----------------------	-------	----------	--------	--------

(9月末 人口 22,853人、世帯数 7,527世帯)

国民健康保険税	639,722千円	79,796円	167,906円
---------	-----------	---------	----------

(9月末 加入被保険者数 8,017人、加入世帯数 3,810世帯)

文化講演会

『豊かなる縄文時代』

〈講師〉

青森県教育庁文化課
三内丸山遺跡対策室主幹 岡田 康博氏



～プロフィール～

昭和32年弘前市生まれ。弘前大学教育学部卒業。

昭和56年青森県埋蔵文化財調査センター勤務、平成4年三内丸山遺跡の調査責任者となり、平成7年1月より現職。

著書『縄文文明の発見』『円筒土器文化の巨大集落』『縄文都市を掘る』など多数。

文化の日の十一月三日、第二十九回鷹巣町文化祭の協賛行事として「文化講演会」が、たかのす風土館（ファルコン）で開催されました。

講師の岡田康博氏は、三内丸山遺跡の調査内容や遺跡の活用をめぐる取り組みなどについて、スライドを使いながら講演され、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

ここに、岡田氏の講演の要旨を紹介します。

集落づくりは かなり計画的

三内丸山遺跡は、昔から縄文土器がたくさん出る場所として知られていましたが、ここに県営野球場が建設されることをきっかけに、平成四年から発掘調査が始まりました。

そのうち、マスコミの取材や見学者が増えるようになり、遺跡のあまりの大きさから、青森県は平成六年八月一日に遺跡の保存を決定しました。

三内丸山遺跡は、縄文時代中期の約五千五百年前から四千年前までの遺跡で、全体の広さが約三十五ヘクタールあり、非常に広大な集落を形成しています。しかも集落の中には、住居、お墓、ごみ捨て場を別の場所につくるなど、土地の使い分けがされており、お墓の並べ方に規則性があるなど、かなり計画的な土地利用、集落づくりをしていたことがわかります。

いろいろなものが出土しており、一番多いのは縄文土器で、そのほかには、土偶、漆器、ひすいなど、専門の技術を持たないと加工できないものや、石製のナイフややじり、骨製の釣り針、縫い針など

たくさん見つかっています。縄文人はすでに、仕事の内容や目的に応じて道具を使い分けることを行っていたことがわかります。

住居の跡は、竪穴式住居だけでなく、平地式住居や高床式住居など、構造の違う建物も見つかっています。

海が近いため魚は非常に豊富で、マグロ、マダイ、ヒラメ、ブリなど、縄文人も現代人と同じものを食べていたことがわかります。

縄文人が最も食べていたのは、クリやクルミ、山ブドウなど植物性の食料で、これら野生のものとともに、マメ、ヒヨウタン、ゴボウなど栽培していた植物の種もたくさん見つかっています。縄文時代の人々は栽培も行っており、少なくともその間は、そこに住み続けていたと思われ

自分たちの言葉で 歴史を語るすばらしさ

なるべく多くの人に見ていただくために、展示室や休憩所、トイレ、駐車場などサービス施設や新しいバス停を作ったり、縄文フェスタやコンサートなど、いろいろなイベントも行っています。

現在、百十八人のボランティアガイドがいて、毎日遺跡の解説をしています。自分たちの言葉で、自分たちの地域の歴史を語っている、大変すばらしいことだと思います。

魅力ある豊かな情報で 満たされた遺跡に

これまで縄文時代は原始的なイメージでしたが、三内丸山遺跡の集落を見るかぎり、かなり計画的な生活をしており、優れた技術と豊かな精神世界、成熟した社会そのものであったと考えられます。

三内丸山遺跡は、伊勢堂岱遺跡の前の時代に集落がなくなっています。三内丸山がその後どうなったか知るためには、どうしても伊勢堂岱遺跡の解明が大事だと考えています。時間はかかりますが、より早く、分かりやすく、質の高い情報を伝えることが、我々の大きな仕事だと思います。今年約六十万人の人がこの遺跡を訪れました。その人たちが来年もまた、遺跡に足を運んでくれたら、豊かさを常に見られるように、遺跡が常に魅力ある、豊かな情報で満たされているようなしなやかさを考えていきたいと思っています。

海外研修レポート

アメリカの福祉政策に学んで

このたび、財産管理課地籍調査係九嶋巧主査が秋田県市町村振興会主催の秋田県市町村職員アメリカ視察団の一員として、アメリカ合衆国での研修に参加しました。

十月十八日から三十一日までの二週間にわたり、アメリカにおける高齢者福祉及び広域行政推進の実態などについて研修してきましたので、ここにその内容を紹介します。



アラスカ州アンカレッジ空港にて（右端が九嶋主査）

十八日 成田空港を出発。シアトルで入国審査後、アンカレッジ経由で最初の研修地アラスカ州キナイ市に向かう。

十九日 日曜日のため行政機関が休みで研修がなく、自由行動となる。

二十日 キナイ市庁舎を訪問。市長からアラスカ州における地方自治体の制度及びキナイ市の概要説明を受ける。その後、警察署・消防署・図書館を視察。その際、市長みずからパソコンで秋田市のホームページにアクセスをしてみせる。

二十一日 午前中、キナイ半島郡庁舎で郡の行政、人事、議会、法制等について担当責任者より説明を受ける。半島郡は五市町村で構成されており、行政機構は日本の広域組合とは違い、郡の代表も議員もすべて地区住民の公選によって選出され、税の徴収から消防、教育と広範囲な行

政を行っている。午後はソルドトナ市を訪問。下水処理場、スポーツセンター、ビクターセンターを見学。

二十二日 移動日でキナイ空港からアンカレッジ経由でシアトルへ。

二十三日 午前中、シアトル市内を見学。午後、空路で二番目の研修地ミネソタ州セントポール市へ向かう。

二十四日 ミネソタ州高齢福祉局で州の高齢者福祉について担当責任者より説明を受ける。ミネソタ州では在宅介護に重点をおき、介護される人だけでなく介護する人を対象としたサービスも提供している。

二十五日 移動日で空路セントポールからワシントンへ向かう。

二十六日 昨日に続き移動日で、陸路ワシントンよりヴァージニア州リッチモンドへ向かう。

二十七日 ヴァージニア州政府事務所が高齢福祉局の部門責任者より高齢者福祉施策について説明を受ける。二つの州に共通していることは高齢者の在宅介護に重点をおき、高齢者にとつて家族と一緒に暮らすのが最適な老後と考えていることだった。

二十八日 リッチモンド郊外のナースィングホーム「アウア・レディー・オブ・ホープ」を視察。ここでは、介護が必要でない人、介護が必要な人、アルツハイマーの人の三段階に分けられているが、プライバシーを重視してほとんどが個室で、しかも入居者が快適に生活できるように配



快適に暮らせるよう設計された「アウア・レディー・オブ・ホープ」の一室

慮がされていた。続いて、アダルト・ケア・サービス（デイサービス）を視察。ここではボランティアが重要な役割を担っていた。

二十九日 陸路、リッチモンドからノーフォークへ向かう。

三十日 ノーフォークからデトロイトを経由して帰国の途へ。

三十一日 午後四時四十分、成田空港に到着する。

今回の研修で感じたことは、アメリカでは高齢者が安心して生活できるように州独自のシステムが整備されており、それがボランティアで支えられているということです。

また、在宅介護を目的としながらも、年間に三十日は家族が介護から解放されるようなサービスも実施されており、鷹巣町で現在進められているケアタウン計画の重要性を再認識しました。

（九嶋）

受章おめでとうございます

秋の小塚君子さんが晴れの受章 叙勲

「文化の日」の十一月三日付で平成九年秋の叙勲受章者が発表され、町からは勲六等瑞宝章に水位観測業務功勞の小塚君子さんが受章の榮譽に輝きました。ここに、小塚さんの功績を讃え、ご紹介します。

勲六等瑞宝章



小塚君子さん
(堂ヶ岱・77歳)

小塚さんは、昭和三十二年六月に建設省から水位観測員に委嘱されて以来、四十二年間の永きにわたり、一日も欠かさず小猿部川の水位を観測し続けたことが認められ、このたびの受章となりました。この間、平成七年には建設大臣表彰を受章されています。

小塚さんが担当しているのは、自

宅の近くを流れる小猿部川の脇神水位観測所で、小猿部川が改修された時に任命されています。

観測は、毎日午前六時と午後六時の二回で、水位、風向き、天気調べ、野帳に記入し、月ごとにまとめて、翌月の三日までに建設省能代工事事務所に報告しています。

脇神水位観測所は、一・五メートルが指定水位となっており、春先など増水によつてこの水位を超えると、指定水位を下回るまで一時間おきに観測を続けなければならないこともあります。

冬は特にたいへんで「雪道どころんで骨折した時は家族に助けられました」と話されていました。

小塚さんは、今の心境を歌に詠まれましたので、ここに紹介します。

米代の清き流れに 年老いて

いく年量りて 来し方憶う

受賞おめでとうございます

鷹巣町芸術文化奨励賞 産業祭農産物・生活工夫展 受賞者紹介

先月開かれた第二十九回鷹巣町文化祭と第十四回鷹巣町産業祭で、鷹巣町芸術文化奨励賞と農産物・生活工夫展の受賞者が発表され、表彰式が行われました。

芸術文化奨励賞は、県レベルの展覧会等で優れた成績の方に贈られるもので十二人が受賞しました。また、農産物・生活工夫展では、優れた農産物や作品を出品した十人が金賞を受賞しました。

受賞者は次の方々です。(敬称略)
▽鷹巣町芸術文化奨励賞)
▽舞踊部門 小塚アヤ、河田ヒデ
▽洋画部門 岩谷三雄



▲鷹巣町芸術文化奨励賞受賞者を代表して、小塚アヤさんが受賞

▽工芸部門 藤島智子、八代喜三
▽書道部門 平川幸子、佐藤美智子、篠内美貴子、佐々木晴子、宮野純子、大川千明、高田津栄子

〔農産物の部〕
▽金賞 小松昭三郎(水稻)、河田ミエ(バレイシヨ)、岩本一女(リンゴ)、碓谷はるみ(ネギ)、戸沢アサ(シシトウ)、斉藤キワ(セリ)、成田敏之(山のイモ)、畠山勇雄(スカシユリ)

〔生活工夫の部〕
▽金賞 武藤キミ(うぐいすもち) 佐藤京子(南蛮もち)



▲産業祭農産物・生活工夫展に出品された作品を熱心に見入る人たち

地域福祉のさらなる充実をめざして

— 鷹巣町社会福祉大会が開かれる —
鷹巣町老人福祉大会

十一月十三日、平成九年度鷹巣町社会福祉大会と老人福祉大会がたかのす風土館で開かれ、地域福祉のさらなる充実をめざして、住民総参加の福祉のまちづくりを誓い合いました。式典では、はじめに岩川町長が「これまで地域のためにがんばってこられた皆さんを、これからは行政がしっかりと支えていきます。明日からまた元気ががんばってください」とあいさつし、福祉功労者やダイヤモンド婚、金婚の方々に表彰状の贈呈が行われました。

また式典に先立ち、青森県議会議員で学校法人城東学園理事長の下田敦子氏の記念講演や、長岐亮治さんによる盲導犬の体験発表が行われ、参加者が熱心に聞き入っていました。



男女が協力して本当の社会づくり

— 男女共同参画社会づくり地域フォーラム —

十一月十六日、秋田県主催の平成九年度男女共同参画社会づくり地域フォーラム「輝く明日は女・男から」が広域交流センターで開かれ、およそ二百人が参加して女性と男性が協力して築き上げる共同参画社会に理解を深めました。

このフォーラムは、家庭・職場・地域など、あらゆる分野で男女が共同参画できる社会づくりをめざして、地域における様々な問題を考えることを目的に行われているものです。主催者である佐藤正夫県生活環境部長や来賓の岩川町長のあいさつの後、ノンフィクション作家である沖藤典子氏による「女と男、ともに創る共同参画社会」と題した基調講演などが行われ、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。



町に桜の苗木を寄贈

— 住吉町の野宮幸雄さん —

このほど、野宮幸雄さん（住吉町・六十九歳）が役場を訪れ、シダレザクラの苗木百本を寄贈しました。

野宮さんは、「町を桜の木でいっぱいになりたい」との願いを込めて、毎年シダレザクラの苗木を百本ずつ贈っており、今年で四百本になります。

贈られた桜の苗木はまだ小さいため、町では一定期間、専門の企業にあずけて育ててもらい、移植が可能になってから公共施設などに植え付けることにしています。

野宮さんがこれまで寄贈した桜は、栄地区や七日市地区などに植えられており、きれいな花を咲かせています。

健康広場



福祉保健課からのお知らせ

献血日程

12月2日(火) 全血 (200ml・400ml)

午前10:00～12:30 鷹巣高校

午後 1:30～2:30 社会保険事務所

午後 2:30～4:00 鷹巣町役場

12月1日は世界エイズデーです

きちんと知ろうエイズ

みなさん、エイズという病気を知っていますか？エイズは、「後天性免疫不全症候群」といい、HIVというウイルスでひきおこされます。エイズは誰もがかかる可能性のある病気で、性行為による感染の可能性が高く、それ以外では、注射器の共用、母子感染、輸血や血液製剤（現在は安全なものになっています）によって感染します。今まで外国や自分とは関係のない問題と思われがちでしたが、最近では、国内での感染者が増えています。HIVの感染を防ぐには

- ・より安全な性行為（コンドームの使用など）
- ・歯ブラシ、かみそり、ピアスなどを共用しない
- ・血液がついた衣類などはなるべくよく石けんを使って水で十分に洗い流す などです。

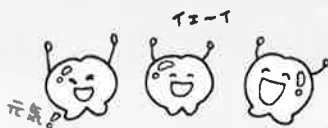
HIVは治療をしなければ数年から10年くらいの年月をかけて身体の抵抗力を壊し、免疫を低下させ、様々な感染症をひきおこします。そのため、心配な場合は保健所や病院でエイズ検査をうけ、もし感染していた場合は、早目に発症を抑えるなどの治療をうけることが重要です。こんなことでは感染しません



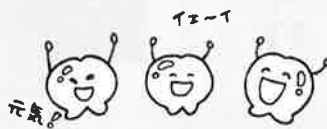
このようにHIVはたとえ友人など身近な人が感染したとしても、うつる心配はありません。

12月1日は世界エイズデーです。これを機会にエイズをきちんと知って、予防を心がけた生活をしたいものです。

《保健婦からのメッセージ》



住吉町 さとう なつきちゃん



前野 ちば しゅんすけちゃん



11月5日の3歳児健診から



12月の健康ごよみ

※15日以降の日程で未掲載分は次号に掲載します。

生き生き健康教室 (第2回)

期 日 12月11日(木) 午後1時～午後3時半

場 所 鷹巣町保健センター

内 容 「血液と脂肪のはなし」
～高脂血症の原因と治療～
奈良医院院長 奈良正人氏

定例 健康相談

日 程 10日(水)・24日(水)

時 間 午前10:00～12:00
午後1:00～3:00

場 所 鷹巣町保健センター

内 容 血圧測定、健康相談、尿検査
「お酒と肝臓」

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	月	奈良 医 院	62-1146
2	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
3	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
4	木	盛岡 外 科 医 院	62-1101
5	金	戸嶋産婦人科医院	62-1123
6	土	としま 医 院	62-1267
7	日	近 藤 医 院	62-1155
8	月	藤 原 医 院	62-2882
9	火	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
10	水	北 秋 中 央 病 院	62-1455
11	木	津 谷 内 科	62-2261
12	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
13	土	遠 藤 クリニッ ク	63-0515
14	日	たむら内科クリニック	63-2700
15	月	奈良 医 院	62-1146
16	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420

○ 応急の診察を要する患者。
○ 往診はしておりません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※ 年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

応じかねます。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 1日(月)・15日(月)

時 間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃

場 所 鷹巣町保健センター

持 参 印鑑

子育てサークル

日 程 1日(月)・15日(月)

時 間 午前10:00～11:30

場 所 鷹巣町保健センター

内 容 親子遊び、話し合い、子育て相談

平成8年4月5生まれのお子さんのいる方

◎1歳6ヵ月児健康診査

日 程 9日(火)

時 間 受付 午後1:00～1:15

場 所 鷹巣町保健センター

持 参 母子健康手帳・バスタオル・問診表

フッ素イオン導入

対 象 3歳児以上

日 程 9日(火) (無料)

時 間 午後1:30～3:00

場 所 鷹巣町保健センター

持 参 母子健康手帳・タオル

生命の貯蓄体操の日程

生命の貯蓄体操で健康づくりにチャレンジしてみませんか。

※動きやすい服装でバスタオルを持っておいでください。

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)

鷹巣町保健センター 1・8・15・22日

太田児童館 2・9・16・24日

綴子基幹センター 3・10・17・24日

坊沢公民館 3・10・17・24日

七日市基幹センター 4・11・18・25日

(午後7時～9時)

地域福祉センター 3・10・17・24日

沢口林業センター 4・11・18・25日

児童福祉法の一部改正に伴い

保育園の入園手続きが変わります

平成10年 4月から

近年、少子化や夫婦共働き家庭の一般化、核家族化が進行したことや近隣地域のつながりが薄れていることなどから、子どもを取り巻く環境は大きく変化してきました。このような環境の変化を踏まえ、子育てしやすい環境の整備を図り、次代を担う児童の健全な育成と自立を支援するため児童福祉法が一部改正され、平成10年4月1日より施行されます。

【改正のポイント】

①保護者が希望する保育所を選択できる制度になります。各保育園の情報（保育内容やサービスなど）を得たうえで、子どもの個性や保護者の就労状況に応じて保育園を選択できます。

②申し込みの簡素化
これまでの入所申請書が入所申込書に変わります。入所申込書には小学校に入学するまでの範囲内で、保育の実施を希望する期間を記入できます。

③入所申込書の提出の代行
保護者は入園を希望する保育園に入所申込書の提出を依頼することができます。

※選考方法について
保護者が希望する保育園では基本的に定員まで児童の受け入れが行われますが、定員を超えた場合には書類選考、面接選考等の方法により調整が行われます。

◎お問い合わせ

入園の手続きに関することで不明な点がありましたら、役場福祉保健課福祉係 ☎62-11111 内線136・137 までお問い合わせください。

子育てサービスの利用状況・ 意向調査にご協力ください

《アンケート》

町では子育てサービスの利用状況や意見・要望などを調査するため、乳幼児から小学校低学年までのお子さんのいる家庭に調査用紙を配布します。

調査した内容については、今後の町の子育て支援に関する各施策に反映されますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

◎お問い合わせは役場福祉保健課福祉係 ☎62-11111内線136・137へ



平成10年度

園

児

募

集

保育園

◆募集人員

おおむね生後6カ月から5歳までの、両親が共働きなどで日中保育に欠けるお父さんが対象となります。

- 町立中央保育園・・・90人
- 町立東保育園・・・60人
- 竜森保育園・・・30人（2歳以上児に限ります）
- 私立鷹巣保育園・・・90人
- 私立南鷹巣保育園・・・120人
- 私立七日市保育園・・・60人
- 私立綴子保育園・・・60人

◆申込受付期間 平成9年12月1日（月）～12月19日（金）

◆申込方法・申込先

所定の入所申込書に必要な書類を添えて、役場福祉保健課福祉係または各保育園に提出してください。入所申込書・添付書類は役場、各保育園にあります。

◆選考方法

〔イ〕書類選考、〔ロ〕面接選考（1月下旬に行います）、などの方法により平成10年2月下旬までに入園決定を保護者に通知します。

◆問い合わせ 役場福祉保健課福祉係（☎62-1111内線136・137）まで

幼稚園



◆募集人員及び募集地域

4歳児（平成5年4月2日から平成6年4月1日までの出生児）、35名以内

- 北幼稚園（綴子地区一円）・・・35人
- 西幼稚園（七座・坊沢地区一円）・・・35人

◆申込受付期間 平成9年12月1日（日）～12月19日（金）

◆申込方法・申込先

入園希望の方は、所定の書類（各幼稚園及び教育委員会にあります）に記入のうえ、幼稚園に提出してください。

◆選考方法

（イ）書類選考（ロ）面接選考（ハ）身体検査などの方法により平成10年2月下旬までに入園決定を保護者に通知します。

◆問い合わせ

- 鷹巣町立北幼稚園 ☎63-0878
- 鷹巣町立西幼稚園 ☎62-2613
- 鷹巣町教育委員会学校教育課 ☎62-1111（内線427）

放送大学地域 学習センター 学生募集

自宅での学習が可能に!

放送大学では平成10年1月下旬からCSデジタル放送を利用して全国放送を開始します。これによって地域学習センターでの学習だけでなく自宅での放送授業視聴による学習が可能になります。

また、平成10年度第1学期に入学する学生を次の要領で募集します。

●募集する学生の種類
選科履修生：1年間(2学期)在学し、自分の希望する科目を履修する学生です。

科目履修生：6ヵ月(1学期)在学し、自分の希望する科目を履修する学生です。

●入学資格
18歳以上であればどなたでも入学できます。入学試験はありません。

●願書受付期間
平成9年12月15日(月)～平成10年2月15日(日)

●入学時期
平成9年4月1日(水)から入学し、学習が始まります。

●学費
「選科履修生」入学料6千円

授業料1科目1単位当たり4千円
「科目履修生」入学料4千円
授業料1科目1単位当たり4千円

※入学案内等の資料を請求される方は

放送大学秋田地域学習センター
〒010 秋田市手形字大沢28-2 (秋田大学内)

☎0188-31-1997

又は青森地域学習センター

青森県弘前市本町126-1
(弘前大学本町地区内)

☎0172-38-0500

県立学校職員を 募集します

県立学校現業職員(技師)

●応募資格

技師(校務担当) 昭和33年4月2日以降に生まれた者

技師(調理担当) 昭和33年4月2日以降に生まれた者で、調理師の免許を取得している者

県立学校実習船(船川丸)
技術職員(乗務員)

●応募資格

昭和33年4月2日以降に生まれた者で、遠洋漁業作業等の経験のある者

(共通)
●応募期限 12月19日(金)

●選考試験 平成10年1月

10日(土) 秋田市「千秋会館」で
◎問い合わせ先 県教育庁高校教育課(☎0188-60-3161)

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の環境として、厚生年金保険及び国民年金に10年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができきる制度です。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

●融資金額

学生・生徒一人につき

厚生年金保険加入中の方 100万円以内
国民年金加入中の方 50万円以内

●融利率 年2・70%
(平成9年8月1日現在)

●返済期間 8年以内
(据置期間は在学期間内で最長4年)

◎お申し込み・お問い合わせ先(社) 秋田県年金福祉協会
☎0188-65-7400

〒010 秋田市八橋本町3丁目6番23号

第44期自衛隊 生徒募集

●対象 平成10年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子中学校卒業生

●募集期間

平成10年1月4日(日)まで

●第1次試験日

平成10年1月5日(月)

●試験科目 国語、社会、数学、理科、英語、作文、中学校第3学年2学期修了程度

◎問い合わせ先 自衛隊大館出張所 ☎0186-42-1398

又は鷹巣町役場住民係62-1111内線125

NHK海外 たすけあい へのご協力を

海外の恵まれない人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」(主催 日本赤十字社、日本放送協会、NHK厚生文化事業団)が、今年も12月1日から25日までの間実施されることになりました。

今年で、15回目となるこのキャンペーンでは、募金目標額を10億円とし、主に自然災害や戦争・紛争等の犠牲者に対する国際救援事業及び発展

途上国を対象とした開発協力事業の充実・発展に役立てることにしています。

義援金の受付窓口は、郵便局、秋田銀行、北都銀行、農協、漁協、NHK秋田放送局、日本赤十字社秋田県支部、秋田赤十字病院、秋田県赤十字血液センター、アトリオン献血ルームです。みなさまの温かいご協力をお待ちしております

～小さな手帳に豊富な情報～

1998 (平成10年版)

『県民手帳』 (価格500円) はいかがですか

◎お申し込み 役場総務課文書統計係 (☎62-1111内線223)

※役場の住民生活課・会計課・各公民館窓口でも購入できます。

慶弔だより

11月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

村上 雪乃 (幸悦) 長女 高野 尻
小笠原 幹也 (和敏) 長男 前山
野口 博史 (博生) 長男 米代町
遠藤 愛佳 (幹文) 長女 舟見町
三澤 玲菜 (京真) 長女 幸町
佐藤 大星 (勝久) 長男 宮前町
久留嶋 麻美 (徹忍) 長女 岩脇



お二人の前途を
祝福します

(山口 武造 舟場
戸嶋 幸子 相善町
佐藤 一則 坊沢羽立
畠山 美也子 大館市
保坂 満春 能代市
仲村 有紀子 新田中
伊藤 浩三 三吉町
森 志津 三吉町
津谷 淳 深関
藤田 真希 糠沢

おくやみ申し上げます

細田 全 (68歳) 宮前町
澤田 俊藏 (73歳) 前山
千葉 勝次 (83歳) 中屋敷
近藤 正治 (54歳) 南鷹巣
三沢 八郎 (67歳) 大堤
三澤 ヒサ (70歳) 松葉町
米澤 ジョ (86歳) 糠沢

善意

▽鷹巣町婦人団体連絡協議会
より婦人芸能祭収益金の一部
として3万円

香典返し

▽岩谷佐一郎さん(摩当)より
亡母ミサさんの香典返し
▽三澤新藏さん(大堤)より
亡母カナさんの香典返し
▽高橋忠義さん(南鷹巣)より
亡父源藏さんの香典返し
▽佐藤照章さん(新舟見町)
より亡父芳藏さんの香典返し
▽金澤利代さん(あけぼの町)
より亡夫重夫さんの香典返し
▽佐藤幸一さん(深関)より
亡母フツエさんの香典返し

平成9年 年末の交通安全全 県民総ぐるみ運動

12月11日(木)～12月20日(土)

12月は 飲酒運転追放月間

▽戸島三八さん(坊沢大町)
より亡母ヒサさんの香典返し
▽三上茂さん(東横町)より
亡母サナさんの香典返し
▽鈴木祐一郎さん(摩当)より
亡母トメさんの香典返し

12月の税の納期限

12月1日まで 国民健康保険税 第5期

12月25日まで 固定資産税 第4期

製造事業所の皆さまへ

12月31日現在で、次の調査が同時に行われます。

平成9年工業統計調査 平成9年石油等消費構造統計調査



年末から年始にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので正確な記入にご協力ください。

◎お問い合わせ
鷹巣町役場 総務課文書統計係 ☎62-1111内線223

12/7 (日)

9:30~17:00

鷹巣町中央公民館

文部大臣表彰受賞を共に祝う

「これからの生涯学習～人の輪から地域の和へ～」

第15回鷹巣町公民館まつりと生涯学習交流会

主催:

鷹巣町生涯学習推進本部・鷹巣町教育委員会・鷹巣町中央公民館各地区公民館

パネルディスカッション

10:00~12:00

《地域と家庭の教育力を高める》～地域の子どもをみんなで～

提言者 中嶋敏寛氏(子ども会育成会代表)、中嶋真知子氏(ふるさと太鼓代表)
野呂俊二氏(小学校教諭)、小野博史氏(鷹巣町福祉保健課課長補佐)、
戸嶋千枝氏(母と子のわくわく広場講師)、司会 伊藤武氏(社会教育指導員)

記念講演

13:30~15:00

講師

『自由に生きる人間づくり』～鎌倉アカデミアに学ぶ～
前川清治氏(ジャーナリスト)

《アトラクション》12:10～

子どもふるさと太鼓

《講座実演》

ハーブ教室

交流会

15:00～

《演 示》

唱歌を歌う講座・坊沢マンドリン同好会

中国語に親しむ講座・シルバー健康社交ダンス

展示

油絵・陶芸・七宝焼・粘土クラフト・盆栽・木彫・ちぎり絵、パッチワーク・切り絵等各学級講座作品、講座記録写真

お問い合わせ

鷹巣町中央公民館(☎62-1130)

参加費 ◆昼 食 500円(当日受付) ◆交流会 1,500円(当日受付)

どなたでもお気軽にご参加ください

International

鷹巣阿仁地域に住む外国人の方や日本語を学ぶ家族のみなさんの交流の集いです。また、国際交流に関心のある方の参加を募集しています。

主催 鷹阿国際交流をすすめる連絡協議会(TAC)

Exchange Party 国際交流パーティー

内容 ゲーム、会食、出し物、プレゼント交換など

12/14 (日)

11:00から

中央公民館

◎参加申し込み 参加費 外国人/一般(大人) 1000円

TACの会事務局 鷹巣町教育委員会 生涯学習課 文化・遺跡係

☎62-1111 内線426担当 マークスミス さとう かなめ

しめきり 12月5日(金)まで